

平成14年度教育のもり整備事業の事前評価について(試行)

1 教育のもり整備事業の概要

子どもたちの「生きる力」を育む森林体験活動や森林環境教育の場、市民参加や林業後継者育成に資する林業体験学習の場等の森林・施設の整備を実施します。

2 事前評価(試行)の結果

森林整備関連非公共事業における事前評価マニュアル(試行)に基づき、平成14年度に新規採択を予定している地域について、費用対効果分析及び定性的評価を行った結果は、次のとおりです。

都道府県	実施主体	総 便 益 (千円×B)	総 費 用 (千円×C)	費用便益比 (B)/(C)	定 性 的 評 価
岩手県	岩手県	86,311	72,312	1.19	教育関係施設が隣接していることやユニバーサルデザインの手法を用いた施設整備により、青少年、身障者、高齢者などの利用が見込まれる。
福島県	平田村	68,009	25,000	2.72	教育委員会との連携、都市との交流、緑化・森林イベントなどによる利用が見込まれる。
群馬県	太田市	786,808	154,101	5.11	小中学校、青少年健全育成団体、子供育成会等との連携による利用や老人会、婦人会、町内会の交流などによる利用が見込まれる。
大阪府	熊取町	140,909	95,800	1.47	各種プログラムにより小中学校、ボランティア団体、指導者育成、家族ふれあい、青少年健全育成などの利用が見込まれる。
岡山県	勝山町	27,515	10,200	2.70	美しい森林づくり運動の拠点としての利用や小中学校との連携、都市部小学校等との交流などによる利用が見込まれる。
広島県	広島市	36,133	30,400	1.19	小中学生、親子、一般市民の体験学習による利用や森林ボランティアの育成・活動などによる利用が見込まれる。
福岡県	星野村	136,831	78,069	1.75	小学校、子供会、体験スクール、山村留学、商工会等各団体の利用や都市部の子供会、小学校との交流などによる利用が見込まれる。